

A.B.S VIETNAM 会社案内



エー・ビー・エス ベトナム 株式会社
A.B.S VIETNAM JOINT STOCK COMPANY

2024 年版

A.B.S VIETNAM

企業ポリシー

数よりも質を大切にした『サービス No.1 送出し機関』という目標に向け、
私たちは3つの Value を掲げ、取り組んでいます。

お客様への

Advantage Benchmark Satisfaction

「お客様の要望に応じた対策を講じ、最善の策を提案することで、お客様により高いご満足をお持ち続けいただける会社を目指すこと。」

実習生への

Aspiration Belief Success

「人生に夢を持ち、その夢を必ず実現するという信念で、行動し実現させること。」

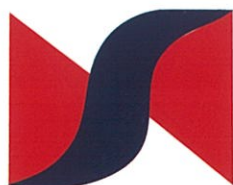
社員への

Approaching Being the best Sharing

「目標を設定し、実践を通じて、それぞれの担当分野で一番優秀な人材となり、取得した経験をシェア出来るようにすること。」



関連会社



NAKASUJI OFFICE
Labor and Social Security Attorney

経営・労務コンサルタント
社会保険社労士法人
中筋事務所



A.B.S JAPAN

総合コンサルティング
通訳、翻訳
A.B.S ジャパン株式会社

会社概要

| | |
|---------------|--|
| 社名 | A.B.S ベトナム株式会社 A.B.S VIETNAM JOINT STOCK COMPANY |
| 設立 | 2016年3月4日 |
| 事業内容 | 技能実習生の送出し人材紹介（通訳、技術者、特定技能者） ベトナムでのビジネス展開サポート |
| 資本金 | 5,000万円 |
| 代表者 | NGUYEN XUAN PHUONG（グエン・スアン・フォン） |
| 従業員数 | 118名 [2023年10月現在] |
| 所在地 | 12F, ADI Building, To Huu Street, Ha Dong District, Hanoi, Vietnam |
| 連絡先 | TEL (+84)24-7302-8999 FAX (+84)24-7303-6268 |
| ホームページ | 【本社】 www.absvietnam.com 【講習センター】 www.abslearning.vn |
| 管理機関・ 許可機関 | ベトナム労働傷病兵社会省 (MOLISA)、ハノイ市人民委員会 (HPC)、 外国人技能実習機構 (OTIT) |

沿革

| | |
|----------|---|
| 2016年3月 | A.B.S ベトナム株式会社設立、人材派遣許可を海外労働管理局に申請 |
| 2017年5月 | ベトナム労働省より人材派遣の許可認定 |
| 2017年9月 | 技能実習生入国実績が500名を達成 |
| 2018年4月 | 大阪府茨木商工会議所に入会 |
| 2018年9月 | 技能実習生入国実績が1,000名を達成 |
| 2020年1月 | ベトナム労働派遣協会 (VAMAS) より 送り出し機関格付け『5STAR』認定 |
| 2020年6月 | 海外労働管理局 (DOLAB) より『特定技能派遣』認可 |
| 2020年12月 | 技能実習生入国実績が2,000名を達成 海外労働管理局 (DOLAB) より『介護派遣』認可 |
| 2022年12月 | 技能実習生入国実績が3,000名を達成 |

■ OSAKA 日本代表事務所



ミー (4年目)



クイン (1年目)



ティー (2年目)

■ HYOGO



ズオン (9年目)



ニュン (4年目)

■ OKAYAMA



ホア (3年目)



タム (1年目)

■ HIROSHIMA

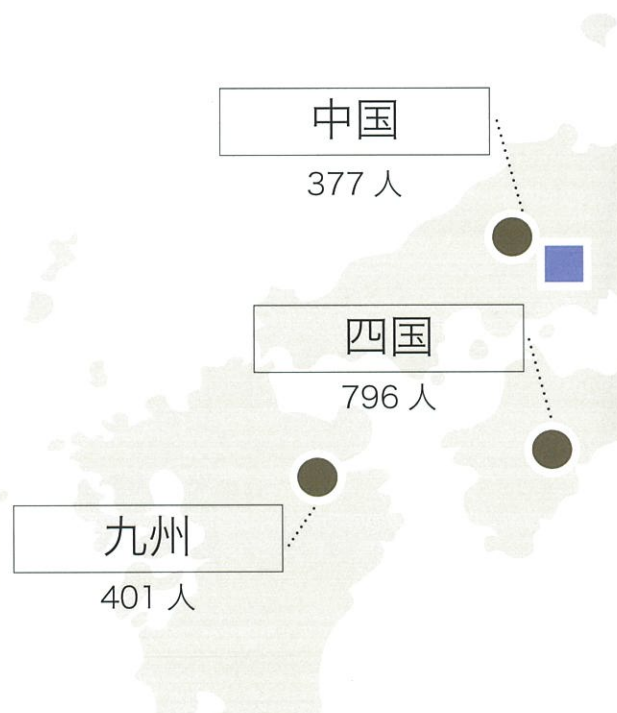


チン (2年目)

A.B.Sグループは、日本国内に4つの拠点を構え、リアルタイムサポート体制を整えています。駐在員は担当エリアの在籍実習生について熟知し、企業とのコミュニケーション調整を行なっています。

その他職種

| | |
|------------|------|
| 家具製作 | 13人 |
| 印刷 | 20人 |
| 製本 | 39人 |
| プラスチック成形 | 497人 |
| 強化プラスチック成形 | 0人 |
| 塗装 | 102人 |
| 溶接 | 223人 |
| 工業包装 | 419人 |
| 紙器・段ボール箱製造 | 13人 |
| 陶磁器工業製品製造 | 0人 |
| 自動車整備 | 3人 |
| ビルクリーニング | 20人 |
| 介護 | 41人 |
| リネンサプライ | 3人 |
| コンクリート製品製造 | 27人 |
| 宿泊 | 1人 |
| RPF製造 | 0人 |
| 鉄道施設保守整備 | 0人 |
| ゴム製品製造 | 3人 |



主要職種

| | |
|--------|----------------|
| 農業 | 455人 (12.7%) |
| 漁業 | 0人 (0%) |
| 建設 | 568人 (15.8%) |
| 食品製造 | 251人 (7%) |
| 繊維アパレル | 493人 (13.7%) |
| 機械・金属 | 405人 (11.3%) |
| その他 | 1,424人 (39.6%) |
| 計 | 3,596人 |

3号実習生 197人

特定技能 199人

北海道

6人

東北

8人

中部

978人

関東

401人

近畿

568人

沖縄

61人

合計

3,596人

[2023年12月現在]

送り出しの流れ



人材募集

→ p.7



人材推薦

→ p.8



事前講習

→ p.10



人材選考（面接）

→ p.9



日本語講習

→ p.10,13~



送り出し



フォロー体制

→ p.11,12



1. 人材募集



SNS/インターネット
ネット広告



親戚、知人の紹介



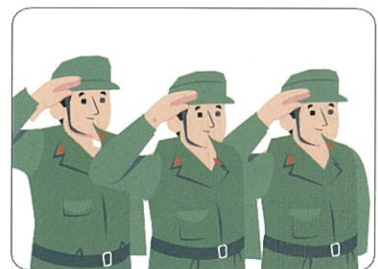
専門学校、短大、
大学



職業紹介機関



工業団地



軍事機関

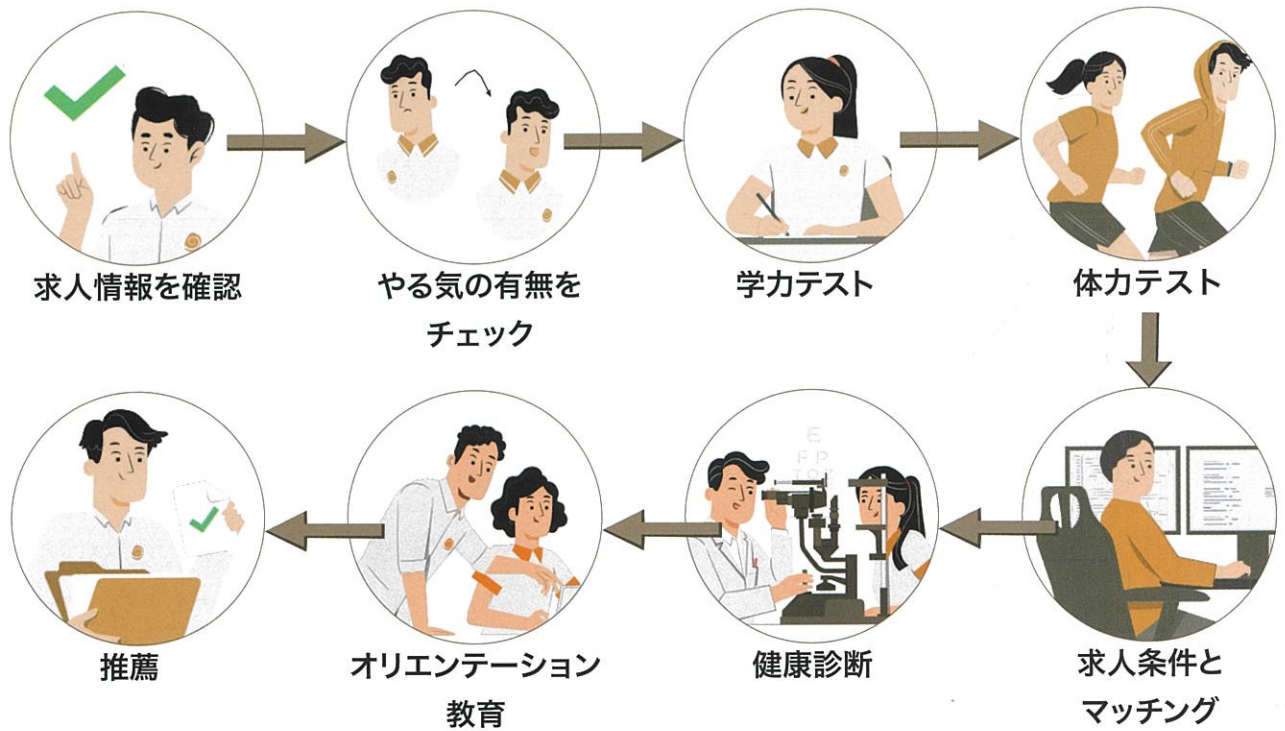
ABS ベトナムでは、オンラインでの募集、知人経由の紹介、学校教育機関や軍事機関、工業団地経由での募集なども行っています。日本で働きたいと考える候補者たちはベトナム各地から集まり、ABS ベトナム側の選考を通じて推薦する人材として適切かどうか事前に判断されます。国内で広く多様な候補者を募ることが、適度な競争率を生み、適切で、需要とマッチする人材を推薦できる土台となっています。

SNS/インターネット募集の強化

ABS ベトナムでは、長らくマルチチャネルでの募集を行ってきました。しかし、近年はベトナム国内のインターネット普及に伴い、SNS やオンラインプラットフォーム経由での応募率が候補者総数の4割以上に増加しています。これにより、仲介チャネルを通じて紹介される候補者の割合は減少します。当社は今後数年間、このオンライン中心の募集を推進していく方針です。



2. 人材推薦



○人材推薦のポイント

短い時間での面接だけでは、候補者の人格や技術、能力を正確に観察・判断しきれない場合があります。

そのため、A.B.S ベトナムでは、以上のような多段階にわたる選考過程を設け、適切な人選をしていただけるようサポートをしています。

こんな人材は採りません



遅刻する



人に迷惑をかける



やる気がない



集中力がない

選考基準

1. やる気があり、態度が良い
2. 学力・体力試験で好成績
3. 健康に問題がない
4. 選考責任者からの評価が高い

3. 人材選考

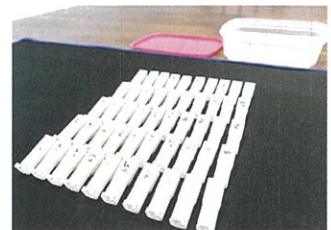
人材選考は、必要に応じた実技試験、細かい動作を中心とした適正検査、企業・組合による面接選考の流れで実施されます。

実技試験



特殊なスキルや技術が条件とされる職種では、国内の専門学校と提携して、スキルを身につけている人材の中から候補生を募集しています。（専門施設を利用して実技試験を行います。）

適性検査



適性検査は面接の直前に行われます。この適正検査では、手元の器用さなどに加え、候補者個人個人の正確などもよく分かるため、その後の面接で人選の参考となる情報を集めることができます。

面接



企業との面接は、ABS ベトナム本社における直接面接と、ZOOM や Teams を用いたオンライン面接の2つから選ぶことができます。

4. 日本語講習



面接前講習センター
XALA



合格者用講習センター
CHUONG MY

A.B.S ベトナムは2つの日本語講習センターを構えています。面接前の初めて日本語に触れる人材は、面接前講習センターであるXALAセンターで、自己紹介などの基本的な日本語を学びます。ここで事前オリエンテーションを受けた人材は、企業からの面接を受けます。そして面接を受け採用・契約となった人材のみが、ハノイのCHUONG MYという場所にある合格者専用の日本語講習センターにおいて約6か月の日本語講習を受講します。ここは全寮制のセンターで、午前8:30から午後16:30までの正規授業時間に加え、朝晩の自習時間、運動・体操の日課、清掃などの集団生活まで、全ての時間を他の実習生と共に過ごしています。



▷詳しくは p.13 「日本語教育」 パートをご覧ください。

5. 入国後のフォロー

A.B.S ジャパン

A.B.S ジャパンは、日本で働く実習生の生活サポートや相談窓口となることを目的に、日本に設立された法人です。実習終了後の進路相談や、日本の法律や情報などに関する相談を行なっています。職員は、指導員として駐在し問題発生時に迅速に駆けつけます。問題解決だけでなく、再発防止のための原因分析が行えることも、駐在事務所を持つ機関の強みです。実習生が安心して働ける環境づくりを目指し、日々取り組んでいます。

サポートの例

- ・ 入国時の空港送迎
- ・ 現場通訳の手配
- ・ 資料の翻訳
- ・ 巡回への同行
- ・ 実習後の進路相談
- ・ 実習後の仕事の紹介
- ・ 労働、法律に関する相談
(中筋社労士事務所と協力)
- ・ 情報の提供
- ・ 1対1のプライベートサポート



A.B.S JAPAN

ABS ジャパン株式会社

Tel 06-6360-4844

Fax 06-6360-4845

〒540-0012 大阪市中央区谷町 1-6-4 天満橋八千代ビル 9F

6. 入国後の指導・奨励



入国後、安全な環境で働いている実習生



1か月間の講習を受けてから働き始めます



特定技能にむけて技能検定を受ける実習生



JLPT 試験 N2 に合格し報奨を受けた実習生

JLPT 試験の合格報告者数

| | N3 | N2 | N1 |
|-------|-----|-----|----|
| 2016年 | 3名 | | |
| 2017年 | 6名 | | |
| 2018年 | 13名 | 1名 | |
| 2019年 | 18名 | 4名 | |
| 2020年 | 20名 | 4名 | |
| 2021年 | 24名 | 6名 | |
| 2022年 | 27名 | 8名 | 3名 |
| 2023年 | 12名 | 13名 | 2名 |

帰国後にまとめて報告をする者が多いため、直近数年間のデータは実際の合格者数よりも少ない可能性があります。

ベトナム国内の日本語講習センターでの6ヶ月講習は、あくまで実習生が来日後も日本語を勉強し続ける基礎を作るためのものです。実習生が日本への出国をゴールとして捉えるのではなく、数年の実習生活を終えた後の将来を見据え、さらなるキャリアアップを目指せるように、計画と目標を立てる手伝いをするのも私たち ABS ベトナムの役割です。長期的な目標を持ち、働きながらも努力を続ける人材を育てることを目指し、常に様々な方法・企画を通して、実習生のモチベーション向上をサポートしています。

日本語学習継続のための新しい取り組み

1 学習目安表・試験対策タイムライン

1 か月間の講習を受けてから働き始めます

学習の進め方、JLPT の受験タイミングなど、
順調に学習できているかを確認するための材料を提供。



2 オンラインクラス

① ABS オンライン相談室 (週 2 回)

希望者無料!

事前に質問や授業テーマを募集。
ニーズに応じて授業を開講します。



② DUNG MORI センター提携

A コース : N4 ZOOM 講座

週 3 開講 × 6 ヶ月 (55 コマ)

590 万ドン → 150 万ドン OFF!

DUNG MORI からの学習報告あり

B コース : アプリ活用 e-ラーニング

6 ヶ月 149 万ドン → 10%OFF!

ABS センターオンライン試験 (月 1 回)

組合、企業側からの学習データ閲覧可

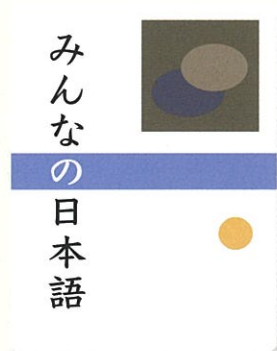
JLPT 受験報奨

3 年以内の N3 以上 → 合格級に応じた報奨金
+ 不合格でも受験料をキャッシュバック!

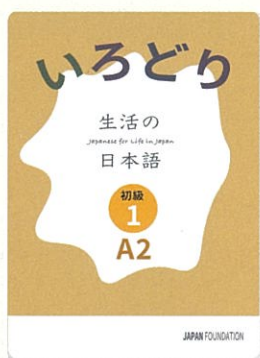
| | |
|-----------|---------------|
| N1 合格 | 奨励金 3 万円 |
| N2 合格 | 奨励金 2 万円 |
| N3 合格 | 奨励金 1 万円 |
| N1 90 点以上 | 受験料 5,000 円負担 |
| N2 80 点以上 | 受験料 4,000 円負担 |
| N3 85 点以上 | 受験料 3,000 円負担 |

A.B.S 日本語講習センター

A.B.S ベトナムでは、A.B.S 日本語講習センターを独自に運営し、人材の採用から日本出国までの期間中、専門的な日本語教育を実施しています。A.B.S 日本語講習センターは、「日本語で仕事ができる」人材の育成を目指し、日本語指導のみならず、生活・規則指導にも力を入れています。



『みんなの日本語』教材を軸にしたカリキュラム



『いろどり』教材を用いたカリキュラム

日本語講習のカリキュラムは3種類に分かれており、文法ベースの『みんなの日本語』教材を軸に作られた一般カリキュラム、生活の日本語を重視した『いろどり』教材をベースに作られたいろどりカリキュラム、暗記力の衰えなどが原因で、言語学習に時間がかかってしまう年齢層の高い職種の実習生を対象とした特別カリキュラムがあります。クラスやカリキュラムは、講習センターの教育部が毎月の実習生の特徴、基礎学力、企業側の需要等に合わせて適切な編成や組み合わせを見極め、求められる日本語力や人材に合わせたカリキュラムを提供しています。



特色 1

- 昼夜交代 24 時間管理
- 通知表制度
- 規律と清潔



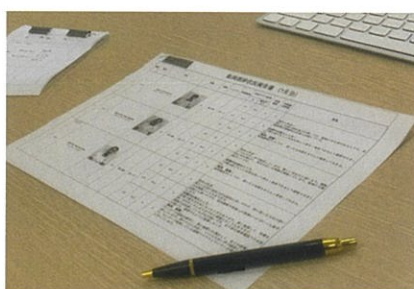
全寮制と規律

~ 集団生活と社会生活の基礎を身につける ~



教務部と管理部の 昼夜交代制管理

日中 (8:30~16:30) は担任教師がクラス単位で学生を指導し、夜間や早朝は管理部の教員が寮の部屋単位で生活指導を行うことで、教育部と管理部が 24 時間体制で講習センターを管理しています。職業専門研修中の実習生などを除くすべての実習生が、原則センター内の寮で生活しています。



通知表制度 (A~E 評価)

毎月末、「日本語の学習」「日本文化科目の学習」「生活態度」「健康」「体力」の 5 項目において実習生個人個人を A から D ランク (日本語学習は E までの 5 段階) に評価付けし、希望の企業・協同組合と人材情報を共有しています。C・D の評価を持つ実習生を全教員内で情報を共有して対策を検討し、センター全体の問題として指導を考えることで見逃し・取り残しや問題の再発を防いでいます。



規則と 5S

管理部は、時間や規則について厳格に指導することで、実習生の「ルールを守りながら共同生活をする」という感覚を養っています。規則の指導や体調管理、清掃活動などの各部門には実習生のリーダーチーム (委員会) が結成されており、仲間同士で教え合い、チェックをする形でセンター内の規律や清潔が保たれています。

特色 2

文法と会話力のバランス -
実践的な会話力 -
職種に応じた語彙知識 -

日本語教育

~ 本心に「伝わる」日本語力をめざして ~



一問一答 会話試験



教師と実習生1対1の形式で実施されます。学習した範囲の質問を聞いて、適切に答えられるかを測る試験です。適度なプレッシャーの中で、習った内容を活かして発話できるかを測っています。

文法・聴解 筆記試験



1ヶ月間で学んだ文法や語彙を中心に、筆記試験を実施しています。語彙量を増やすことが求められる実習生のため、語彙知識の配点を一般的な日本語試験よりも多く配分するなど工夫されています。

実践会話試験



日本での仕事・生活の中で想定される場面を設定し、ロールプレイ形式で日本語を使って乗り越える力を養うための試験です。文法に捉われすぎず「本当に伝わる」コミュニケーションができるかを重視して評価しています。

日本文化科目試験



送り出し機関において履修が必須の日本文化科目では、日本の文化だけでなく、実習生を取り巻く環境や法律についても学びます。この科目では難しい内容を扱うため、ベトナム人の教師によって母語で解説しています。

+ 出国前日本語診断

普段のカリキュラムに加え、日本での生活や仕事の中で必要となる日本語を出国までに身につけるための日本語診断も実施しています。「指示」「緊急」「欠勤連絡」など、様々な項目を全てクリアした人のみが出国を許可されます。

A.B.S日本語講習センターでは、「日本語で仕事・生活ができる」人材の育成を目指し、実践力に注目して日本語教育を行なっています。毎月、学んだ内容が定着しているかを測るための一般的な口頭・筆記試験に加え、これまでに習った日本語やジェスチャーなどの表現力を駆使して問題解決をするロールプレイ型授業・試験も導入しています。

特色 3

- 式典や表彰
- 全校講習会
- 伝統文化イベント



多様な課外活動

～ 自主性を養う学生主体の課外活動～



式典・表彰式

毎月の入学式や出国送別式等の式典に加え、成績など様々な分野で優秀成績を納めた実習生の表彰なども行います。



コンテスト・伝統文化イベント

実習生が主体となり、日本とベトナムの伝統文化などを取り入れ、毎月のイベントを選んで企画・運営しています。



全校講習・セミナー

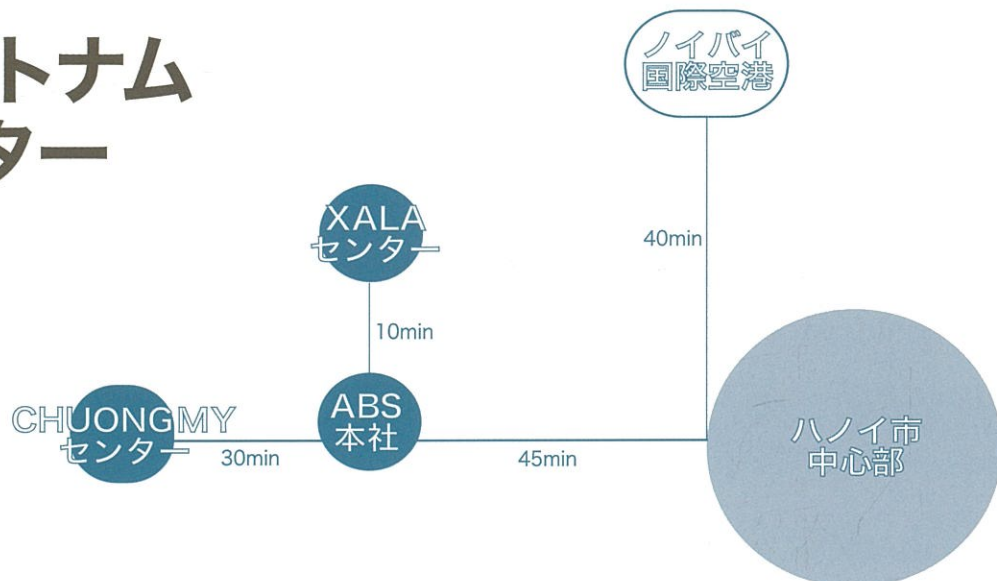
整理整頓やゴミの分別、性教育の講習など、医者や専門の先生を招いて定期的に全校講習を実施しています。



スポーツイベント

毎日 16:30 からの体力訓練と、その成果や個人のタレントが発揮できる運動会なども毎年開催しています。

A.B.S ベトナム 講習センター



紹介ビデオ



センター HP

A.B.S 日本語講習センター

C5, University of Pedagogy of Sports Hanoi,
Phung Chau, Chuong My Hanoi
<https://abslearning.vn>

A.B.S 日本語講習センター 2024 年の方針

実践的な会話力育成と自律学習

2023 年、私達 ABS 講習センターが目指してきた目標は、「**実践的な会話力育成**」でした。新たな試験や科目の導入で、**文法に縛られすぎないリアルな場面での会話**に意識を向け、日本語で会話ができる学生が格段に増えてきています。

そして 2024 年、「実践的な会話力」の維持と向上に関する取り組みを継続しながら、「**自律学習**」という新たなテーマを掲げ、日本へ行ってからも**学習を続けられる人材づくり**を目指していきます。

これらの問題に焦点を当て、当パンフレットでご紹介した取り組みをはじめとして、今後も様々な企画・対策に取り組んで参ります。

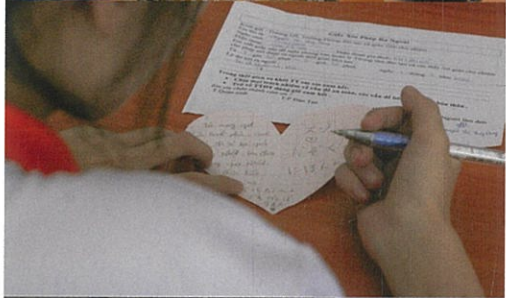


みんな、ありがとう。
さようなら、にほんで会いましょう!

ときがたつのははやい。5ヶ月しかたっていない
さったかたのこっているかた。たくさんのおいでをいっしょに
こころざしをおなじくする、おなじもくてきをもつ人たち。
しんあいなるきょうしたち!

にほんへいってからは、せうたしがんばります。

どうもありがとうございました。



実習生にとって、日本へ行くことが目的・ゴールではなく、そこが夢とキャリア、チャンスのはじまりです。私たちはABSベトナムは常に、彼らの今と将来を、全力で応援しています。

A.B.S VIETNAM JOINT STOCK COMPANY

12F - ADI Building, To Huu street, Van Phuc, Ha Dong, Hanoi, Vietnam

Tel: +84-24-7302-8999 Fax: +84-24-7303-6268

absvietnam.com